

年金支給開始年齢について

- 自分の『年金支給開始年齢』を把握しておくことは、今後のマイホーム計画において非常に重要なポイントとなってきます。

例えば…

- 賃貸派の人の場合、定年後も家賃を払い続けられるのか？
- 『もっと先で！』と考えている人の場合、60歳時の残債はどれくらい違ってくるのか？

などの点を検討してみることも必要となってきます。

- 年金財政のひっ迫により、支給開始年齢はどんどんおそくなっていきます。
- 下表は、サラリーマンの代表的な年金である厚生年金の生年月日別支給開始年齢のイメージ図です。 共済年金の場合も同じイメージで考えてください。 国民年金(自営業者や主婦)のみ加入の場合の支給開始年齢は従来通り65歳からです。

社会保険庁が、厚生年金に20年以上加入していた人を対象に集計した結果、受給者の平均額は、**月約16万5000円**でした。(2005年3月末現在、基礎年金含む) 男女別では、男性が**月約19万円**なのに対し、女性はその6割に満たない**月約11万円**となっています。これは、女性の場合、出産や子育てで会社を辞めたり、賃金の安い仕事をしていることが多いのがその原因です。

【年金支給開始年齢】

